

# 4. 養父市バイオマス産業都市構想の概要

兵庫県養父市、人口 約2.4万人、面積 約4.2万ha

## 構想の概要

市域に存在する種々のバイオマスを活用し、循環型社会の形成、災害に強いまちづくり、林業の振興を含む総合的な産業振興等の実現を目指す。

## 1. 将来像

- ① バイオマスの利用高度化による産業の創出
- ② 地域資源循環型社会の形成
- ③ 地域資源循環に学ぶまち

## 3. 目標(10年後)

### 廃棄物系バイオマス

- 家畜排泄物(乳用牛、肉用牛、豚、ブロイラー) 100%
- 汚泥(下水、し尿・浄化槽余剰、集落排水) 100%
- 食品残渣(食品加工廃棄物、家庭系厨芥類など) 100%

### 未利用バイオマス

- 農業残渣(稲わら・籾がら) 100%
- 木質バイオマス(林地残材、切捨間伐材) 100%

## 4. 地域波及効果

- ・生産誘発額:
  - 直接効果34.5億円
  - 総合効果53.3億円
- 新規雇用創出効果:363人
- 温室効果ガス削減効果:7,726トンCO<sub>2</sub>/年

## 2. 事業化プロジェクト

- ① 家畜糞尿・食品廃棄物等バイオガス化プロジェクト
  - ・バイオガスプラントを建設し、家畜ふん尿(主に鶏糞)及び食品廃棄物のメタン発酵処理する。
- ② 事業系一般廃棄物・産廃汚泥バイオガス化プロジェクト
  - ・①のバイオガスプラントについて、事業系一般廃棄物や汚泥、農業残渣を原料としたバイオガス発電に機能強化する。
- ③ 森林資源バイオガス化プロジェクト

## 5. 実施体制

- ・行政、関係団体、研究機関、関係団体で構成される「養父市バイオマス産業都市構想推進協議会(仮称)」が、全体進捗管理、各種調整、広報等を行う。各プロジェクト実施の検討や進捗管理は、協議会と事業実施主体が中心となる。

## 6. その他

- ・「養父市第2次総合計画」
- ・「まち・ひと・しごと・ふるさと 養父市創生総合戦略」
- ・「養父市環境基本計画」
- ・「養父市地球温暖化実行計画」
- ・「養父市バイオマスタウン構想」
- ・必要に応じて、周辺自治体や県外等を含む関係機関とも連携を図る



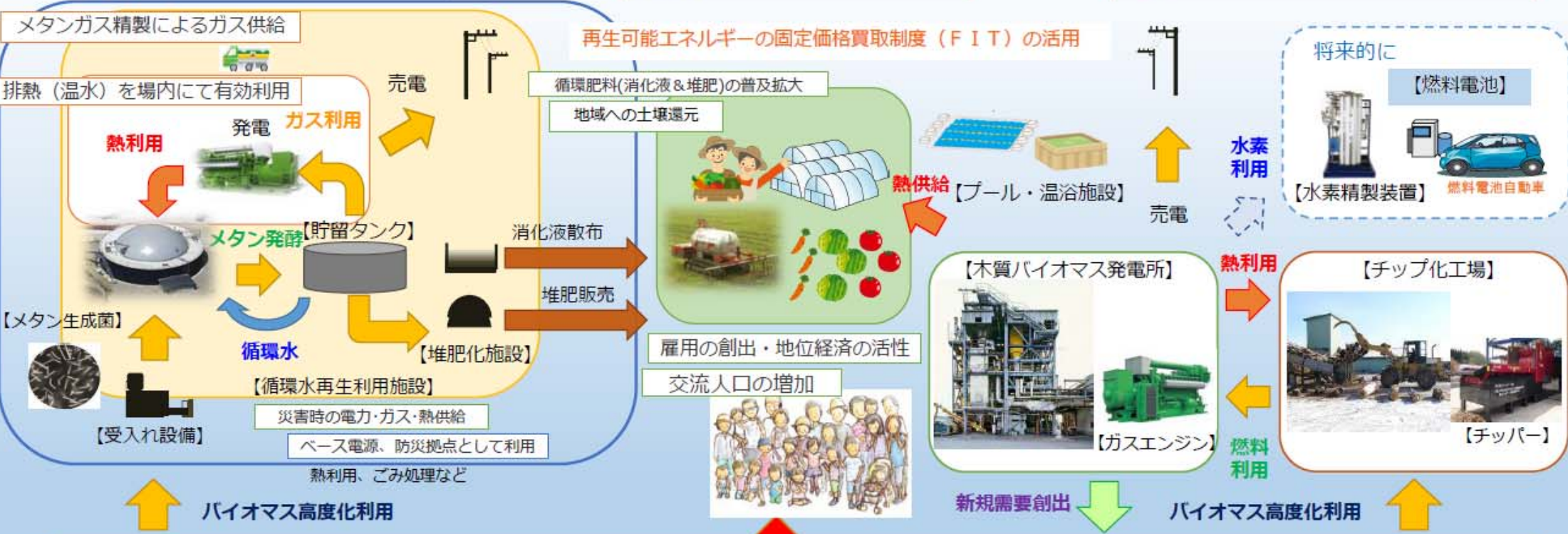
# 養父市バイオマス産業都市構想

- 地域資源を活用した燃料・電気・熱エネルギーの創出
- 肥料（液肥・堆肥）の土壌還元
- 化石燃料使用量削減による温暖化対策

温室効果ガス排出削減

資源・エネルギーの農業への利用

地域資源を活用した燃料・電気・熱エネルギーの創出



将来的に

- 【燃料電池】
- 【水素精製装置】
- 燃料電池自動車

【木質バイオマス発電所】

【チップ工場】

【ガスエンジン】

【チップパー】

【地域資源】

- 家畜糞尿
- 食品加工残渣
- 事業系一般廃棄物
- 間伐材等の未利用木材

環境学習フィールドの形成